

事業の仕分け結果の内容

（部局 健康福祉部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容						
			不要	民間	国・広域	市町村	県		
							民間委託	要改善	現行
10	被災者自立生活再建支援 事業費 健康福祉部 政策監 (事業費 5,000 千円)	県実施 (現行)							5
			<ul style="list-style-type: none"> ・被災された方には、非常にいい制度だと思う ・他都道府県や民間との協力など、視点を変えてより効果が上がる方法についても検討してほしい ・運用面で、もっと早く被災者に支給されるような工夫が必要 						
15	リスクコミュニケーション等 推進事業費 健康福祉部 衛生課 (事業費 2,871 千円)	県実施 (要改善)						5	
			<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会、タウンミーティング、食品安全教室等の開催回数、連携のあり方を抜本的に見直してほしい ・県民の信頼度の向上という目標に対して、事業の実施対象人数が少なすぎるのではないか ・事業の背景やすぐに効果が出るものではないという状況は理解できるが、一層やり方を工夫してほしい 						
16	民間保育所振興事業費助 成 健康福祉部 子育て支援 課 (事業費 5,780 千円)	不要	2 + 1					2	1
			<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の資質向上にどの程度貢献しているか不明 ・保育士のレベルアップのために、違った視点の事業が必要 ・必要な研修に特化して補助する等、メリハリある制度にすべき ・県の役割・目的を明確にして中身を精査することが必要 ・研修参加中の代替保育士の確保等、参加しやすいように拡充してほしい 						
17	血液確保対策費 健康福祉部 薬事課 (事業費 9,181 千円)	県実施 (要改善)					1	4	
			<ul style="list-style-type: none"> ・個々の事業がどの程度献血率の向上に寄与しているのか分析し、より効率的・効果的に行う方策等を検討してほしい ・血液センターやその他の民間団体に委託した方が効率的にできるのではないか 						
18	母子家庭等就業・自立支 援センター運営費 健康福祉部 こども家庭課 (事業費 13,549 千円)	県実施 (要改善)				1		3	1
			<ul style="list-style-type: none"> ・今後問題が拡大していくことが予想されるのであれば問題に直面する市町を窓口にしてはどうか ・サービスを利用する側に立った制度(利用時間、人数配分)にしてほしい ・きめ細かい施策、ワンストップサービス体制など県としての支援のあり方の検討、正しい現状把握等が必要 						

事業の仕分け結果の内容

（部局 健康福祉部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容							
			不要	民間	国・広域	市町村	県			
							民間委託	要改善	現行	
19	福祉サービス第三者評価 事業推進費 健康福祉部 地域福祉課 (事業費 3,178 千円)	不要	3					2		<ul style="list-style-type: none"> ・第三者による評価は必要だが、この仕組みでよいのか疑問。評価機関を評価することが必要。制度設計を改善すべき ・「利用者のサービス選択に資する」という目的とかけ離れていて抜本的見直しが必要。県独自の制度を構築すべき ・制度に問題があり、国へ進言すべき ・事業者にとって、評価機関に支払うコストに見合うだけのメリットが見えない
30	認知症総合対策推進事業 費 健康福祉部 長寿政策課 (事業費 25,730 千円)	県実施 (現行)			1			1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス内容や費用の問題の解決は、県だけのレベルでは難しいところもあり、国への要望も必要 ・予算が必要となるが、見捨てるわけにはいかない。できるだけ介護サービスを拡充し、問題点が出たら考えていけばよい
31	介護支援専門員育成等事 業費 健康福祉部 介護保険課 介護指導課 (事業費 25,494 千円)	県実施 (現行)			1		1		3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会に深いかかわりを持つ事業でもあり、他県と競争し合って静岡らしさを出し、より良い事業にしてほしい ・資格試験や研修は国が統一して実施すべき ・県の裁量の余地は少なく、民間委託を進めるべき
66	障害者スポーツ振興事業 費助成 健康福祉部 障害者政策 課 (事業費 44,500 千円)	県実施 (要改善)		1				3		<ul style="list-style-type: none"> ・県が目指す事業参加者数の目標水準について、組織のあり方、目標設定を含めて総合的に検討 ・将来的には、体育協会と一体化した上で、その中で健常者と障害者のグループ別とすることを検討 ・民間がCSR(社会的責任)を果たす中でサポートしやすい事業内容にしていきたい
67	障害児者ライフサポート事 業費助成 健康福祉部 障害福祉課 (事業費 20,000 千円)	県実施 (要改善)						2+1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・実施していない14の市町で困っている方がいないか把握してほしい ・県として、やるべきサポートの範囲を整理し、中身をより充実させてほしい ・本来は市町の事業であるべきだが、やれない市町がある中でフォローするのが県の役割

事業の仕分け結果の内容

（部局 健康福祉部）

仕分け人による多数決の結果が同数となった場合は、コーディネーターが1票を投じて結果を決定（例：2+1）

事業 番号	事業名 (担当課・事業費)	仕分け 結果	仕分け結果の内容								
			不要	民間	国・広域	市町村	県				
							民間委託	要改善	現行		
68	特定疾患治療研究事業費 (県指定) 健康福祉部 疾病対策課 (事業費 36,000 千円)	県実施 (現行)							4		<ul style="list-style-type: none"> ・国への移行がすぐにはできないので、県で続けていくべき ・国指定になるかならないかに関わらず、県として続けていった方がいいとの判断 ・他の都道府県がやらなくても静岡県はやるんだという必要性を県民の皆さんに説明して、理解していただくことは重要
69	助産師外来等設置事業費 助成 健康福祉部 地域医療課 (事業費 10,080 千円)	県実施 (要改善)							4		<ul style="list-style-type: none"> ・お金だけでなく助産師が働きやすい環境の整備も同時に進めてほしい ・補助の時限を設けるべき ・自立的な経営の中でできる努力・工夫も並行して検討すべき
70	へき地医療施設設備整備 促進費助成 健康福祉部 地域医療課 (事業費 12,862 千円)	県実施 (要改善)							3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り格差のない医療を実現するため、最低限整備されるべき設備の基準を客観的に明確にすること ・それを実現するために、県としてどの程度の予算を確保して、計画的にこれくらいの設備更新を支えていきたいという説明が必要ではないか ・へき地医療については、地域格差の是正に向けて静岡県では今後拡充の方向で検討いただきたい
71	たばこ対策推進事業費 健康福祉部 健康増進課 (事業費 10,232 千円)	不要	2+1						2		<ul style="list-style-type: none"> ・本当に全面禁煙化するなら手段としては規制で十分。県の施策は無駄ではないが、どこまで禁煙対策を実施すべきか、再度検討して県民に示してほしい ・まずは、公共施設を全面禁煙とすること、なぜ禁煙化するのかを周知すべき ・国が法規制で対応すべきことで、アンケートその他で取り組むべき問題ではない